

令和元年度 健康づくり活動優良事業所表彰



目的

働き盛りの年代から健康で明るく生きがいを持って生活できるよう、ユニークなアイデアや創意工夫により健康づくり活動を積極的に実施している事業所を募集および表彰し、良い取組を圏域全体に広げることを目的としています。

選考基準

選考基準は全国健康保険協会島根支部の「ヘルス・マネジメント認定制度」の別表に準じ、下記の各項目に関する実施の有無をポイント換算する。

- (1) 健診・重症化防止
- (2) 健康管理・安全衛生
- (3) 喫煙対策
- (4) メンタルヘルス対策
- (5) 自主的な取組

表彰の種類

会長賞

実施機関

浜田圏域健康長寿しまね推進会議、浜田圏域地域・職域連携推進協議会、島根県労働基準協会、島根県浜田保健所

受賞事業所

会長賞

浜田市社会福祉協議会



活動紹介

会長賞

【事業所名】 社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会（通称：浜田市社協）

基本理念「誰もが安心して暮らすことができる 福祉のまちづくり」

【業種】 社会福祉事業・介護保険事業

【従業員数】 162名（令和元年10月1日現在）



【主な取組事例】

● 健康診断に関する取組

- ☆ 全職員の定期健康診断受診（35歳以上、生活習慣病予防健診）を進めるため、職場で受診機関への予約と費用負担を行い、受診率アップにつなげています。
- ☆ “受けっぱなし健診”にせず、その後の対応（健康診断の事後対応及び保健指導）にも力を入れています。

● たばこに関する取組

- ☆ 施設内は全面禁煙とし、屋外に喫煙スペースを設け、喫煙者はマナーを守り、望まない受動喫煙の防止に取り組んでいます。
- ☆ 社内報やポスター掲示など、様々なツールを通じて、たばこが健康に及ぼす影響について分かりやすく、目に留まりやすい周知に努めています。

● 運動に関する取組

- ☆ 協会けんぽ「いきいきチャレンジウォーク」や浜田市「はまチャレ」への参加呼び掛け。

☆ 互助会組織が実施するレクリエーションへの費用補助。

● 食事に関する取組

☆ 浜田市「はまだ健活事業所応援プロジェクト」事業へ参加し、食事に関するアンケート調査を実施。

● 地域住民への健康づくり支援

☆ 社協職員が地域へ出掛け講師となる「ふくし出前講座」において、レクリエーションや介護予防体操の紹介、認知症予防のための回想法、家庭介護入門講座等を実施。(平成30年度：91回)

☆ ふくっぴーサロンの運営と地域サロンへの支援による体操・脳トレ等の実施。

☆ 福祉用具やレクリエーション用具の無料貸し出し。

☆ 高齢者の生涯学習「城山大学」において、栄養士の指導を受け、健康な体作りの食事についての学習会を開催。

☆ 本会が運営する通所介護事業所において、帰宅後の夕食支援として、栄養バランスのとれた「お持ち帰り弁当事業」を実施。(平成30年度：3,590食)

☆ 旭地区では、高齢者や障がい者等の食事支援と見守り支援を行う「食事提供見守りサービス」事業を実施。(平成30年度：717食)

☆ まちかど救急ステーションの認定と救急救命講習の実施。

● その他

☆ 気軽に自身の健康状態が把握できるよう血圧測定器を設置。

☆ 互助会組織を通じて、日常の健康管理や応急の対応に備えるための家庭用常備薬を年2回斡旋。

☆ 職員自身のストレスへの状況を知ること、職場環境を改善するため、ストレスチェックを実施。(平成30年度：受検率95.7%)

- ☆ 心の健康に関する相談について、専門のメンタルヘルスカウンセラーを紹介し、個別カウンセリングに対応。
- ☆ 研修計画に基づく、「人権」、「ハラスメント」、「メンタルヘルス」、「交通安全」研修の実施と外部主催の研修への参加。

【PRしたいこと、ユニークな健康づくり活動】

- ☆ タイムリーな情報発信と共有、また、職員同士のコミュニケーションの活性化を図るため、社内報「SYAHOO!ニュース」を毎月発行。
- ☆ ワーク・ライフ・バランスの推進のため、毎週水曜日をノー残業デイと設定。
- ☆ 職員誰もが平等で、計画的に有給休暇が取得できるよう休暇予定表を共有。

【その他】

- ヘルス・マネジメント認定事業所
- 島根県たばこ対策推進宣言事業所

【保健所からのコメント】

従業員さんの生活実態を踏まえ積極的に様々な活動取組をされています。

例えば、運動の取組として、協会けんぽ主催の「いきいきチャレンジウォーク」や浜田市主催の「はまチャレ」への参加の呼びかけをされています。他にも、食事の取組として、浜田市主催の「はまだ健活事業所応援プロジェクト」事業へ参加され従業員の健康づくり活動に積極的に取り組まれます。事業へ参加されてみてのご感想など、是非参考にお聞かせいただきたいと思います。

また、地域に向けた健康づくりに関する情報発信や健康づくり支援についても御協力いただき感謝申し上げます。

